

「NRI主市場」ご紹介

株式会社野村総合研究所

1. NRI主市場サービスについて

- 国内市場に上場する銘柄が、最もよく取引されている市場を「主市場」と定義します
- この「主市場」データは、同一銘柄が複数の取引所に上場(重複上場)されている場合に、「主市場」を特定するためにご利用いただけます
- 特長
 - 定量的モデルによる恣意性のない決定ルール
 - 市場実勢を反映した実務利用に適合したルール
 - 変更履歴により時系列分析では、最適な市場を選択した分析が可能
- 対象商品は国内上場の株式等
 - ※ただし転換社債型新株予約権付社債(以下CB)についてのみ、P5「CB・主市場ルール」に従い主市場を算出します

2. 株式・主市場ルール 概要

- ある銘柄が、複数の取引所に上場されている場合に、どの市場を主市場とするかを決定します
- 判定基準
 - 基本的には過去60営業日の各市場の値付率[※]と出来高によって「主市場」を決定します
- 判定頻度
 - 主市場算出は毎営業日行われますが、頻繁に主市場が変わらないような工夫を施しています
- 判定の流れ(各銘柄毎に行います)
 - 上場している市場の値付率・出来高を算出し、「値付率首位市場」「出来高首位市場」「前営業日の主市場」の中から、他の市場より値付率や出来高が多い市場を選択します
 - 但し、毎日市場が変わらないように、「前営業日の主市場」が優先するような方法にしています
 - いずれの方法でも判定出来ない場合は「東大名ルール」により決定します

※値付率：一定の期間(基本は60営業日)における上場市場毎の約定日数の割合を表します。

例)銘柄Aが60営業日のうち、東証で54営業日、名証で42営業日約定した場合⇒東証の値付率は90%、名証の値付率は70%。

2. 株式・主市場ルール 補足

■ 過去60営業日の市場データにより決定します

- 上場直後など日数が60営業日に満たない場合の取得日数の最下限は3営業日とします
- 他市場に追加上場した際、その追加市場における流動性が最も高くなると想定される場合には、その市場を主市場とする場合があります。

■ 主市場選択候補からの除外

- 整理ポスト入りして2営業日経過した場合は3営業日目から除外します
- 市場データが3営業日に満たない場合は原則除外します

■ 東大名ルール

- 上場している市場について、以下の優先順位で特定するルールです
「東証」→「名証」→「福証」→「札証」

3. CB・主市場ルール 概要

■ 東証に上場されているCBの主市場

- 全て「東証」とします

■ 東証以外に上場されているCBの主市場

- ① CBを転換した場合に取得する株式(以下、親株)の主市場にCBも上場していれば、その市場をCBの主市場とします
- ② 親株の主市場にCBが上場していない場合は、「東大名ルール」にてCBの主市場を決定します